

平田建設の貢献を顕彰

士幌町 消防団活動協力で

【帯広発】士幌町は4日、(株)平田建設(士幌、長谷川雅毅社長)に対して消防団協力事業所表示証を交付した。消防団活動に積極的に協力している同社を顕彰し、小林康雄町長が長谷川社長に表示証を手渡した。

消防団協力事業所制度は、従業員等が消防団員として2人以上入団し、積極的に消防団の活動に取り組んでいる事業所に対し、表

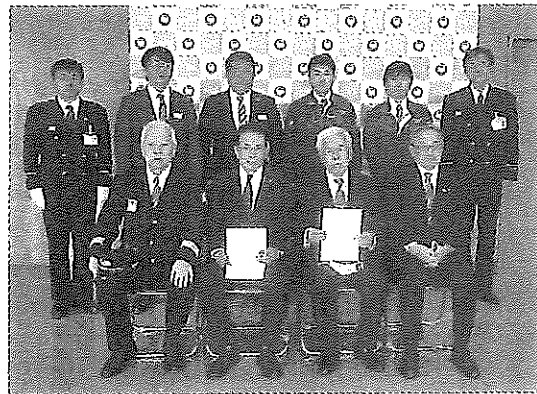
示証を交付するもの。認められた事業所は、取得した表示証を社屋に提示したり、自社ホームページなどで公開することができ、事業所の信頼性向上に資することが期待される。

平田建設は、町が同制度を定めた2016年度から協力事業所に認定されており、今回で3回目。これまで放水訓練への参加や、失踪者の捜索等の活動を行っ

ている。

交付式には、長谷川社長のほか、消防団に入団して

いる椿真嗣工務部副部長と竹市友彦土木課長らが出席。小林町長が長谷川社長に表示証を手渡し



表示証を手にする長谷川社長(前列左から2人目)

た。

小林町長は「健康に留意しながら訓練等に励み、町のために活躍してほしい」と期待した。

長谷川社長は「出勤する機会がないのが一番だが、有事の際には役に立ちたい。火災などの予防活動にも取り組んでいきたい」と語った。

土幌町から消防団 協力事業所表示証

平田建設

【帯広】平田建設（本社・土幌）は4日、土幌町から消防団協力事業所表示証の交付を受けたII写真。2016年から土幌消防団の協力事業所として活動。今回で2回目



の更新となる。
樺真嗣工務部副部長と
竹市友彦土木部土木課長
が入団。消防団員と協力

して演習に参加し、
行方不明者の捜索要
請などにも対応し
た。2年ごとの更新
で、今回は1日から
22年10月末まで。小
林康雄町長から北斗
運輸とともに交付を
受けた。

長谷川雅毅社長は
「町の企業として今
後も継続したい」と話し
ている。